

人形浄瑠璃文楽の魅力～歴史と鑑賞

講師 早稲田大学演劇博物館招聘研究員 深谷 大

人形浄瑠璃文楽は日本を代表する伝統芸能です。

人形・太夫（語り手）・三味線の三者による人形劇は世界でも珍しく、ユネスコの世界遺産に指定されています。

今回の講座では、文楽のルーツである義太夫節の成立から始め、文楽の歴史をわかりやすくお話します。江戸時代の浄瑠璃、歌舞伎の作者であった近松門左衛門に焦点を当て、その名作『曾根崎心中』を解説しながら文楽の魅力を探ります。

■日 時

9月26日：文楽のルーツ—義太夫節の成立

10月24日：劇作家・近松門左衛門（1）

11月28日：劇作家・近松門左衛門（2）

12月26日：近松門左衛門の名作を知る

—『曾根崎心中』（1）

2020年

1月23日：近松門左衛門の名作を知る

—『曾根崎心中』（2）

木曜 14時半～16時

■受講料 5回 13,500円



近松門左衛門像＝画賛は近松自筆（ウィキペディアから）



深谷 大（ふかや・だい）

早稲田大学演劇博物館招聘研究員。中京大学文化科学研究所準所属。東京都生まれ。早稲田大学文学部で日本伝統芸能の研究に着手し、同大学院文学研究科博士後期課程を修了。専攻は、江戸時代を中心とした日本文化（芸能・文学・美術）。2006年、浮世絵の開祖・岩佐又兵衛と浄瑠璃の発生に関する研究により、早稲田大学から博士号を授与される。2013年春にサントリー美術館で開催された、歌舞伎座新開場記念展覧会など、様々な展覧会の企画に携わる。中京大学、愛知淑徳大学などで講師をつとめ、岡崎市の浄瑠璃イベントに関わるなど、名古屋を中心に愛知県と縁が深い。主要な著書に、『岩佐又兵衛風絵巻群と古浄瑠璃』（ペリカン社、2011年）、『岩佐又兵衛全集』（藝華書院、2013年）、『江戸人物読本 近松門左衛門』（ペリカン社、1991年）などがある。

お申し込み方法

ご予約のうえ、下記口座にお振込み下さい。

三菱東京UFJ銀行 栄町支店 普通

0160603 名義：ソウキシャソフィー

お申し込み・お問い合わせは

創企舎 ソフィ

460-0007 名古屋市中区新栄2-6-13 共生印刷北館2階

Tel/Fax 052-684-5894 直通 090-8474-6363

Email: soukisha-sophy@gd5.so-net.ne.jp

URL : http://s-sophy.com

創企舎ソフィ

検索

会場案内図

IMY（アイエムワイ）ビル会議室

〒461-0004 名古屋市東区葵3-7-14

地下鉄東山線「千種」駅①番出口徒歩2分

地下鉄桜通線「車道」駅③番出口徒歩1分

JR「千種」駅徒歩5分（メルパルク北隣）

